

佐鳴湖を知ろう

開催概要

分野

生命

対象

小1~
中3

人数

100
人(最大)

時間

60~180
分

講師/補助

1人/1人

※講師は参加者20人あたり1人

ねらい

身近な「佐鳴湖」の環境を考えることで、浜松の水、人間と環境、湖の生態系などについての理解を深め、毎日の暮らしや未来の社会について考えてみる。

実施内容

1. 浜松の佐鳴湖が、他の地域の湖に比べてひどく汚れたのはなぜか
2. 人が生きていくと、環境はどのような影響を受けるか
3. 浜松地方の水の流れ、利用と移動
4. 佐鳴湖はどう汚いか
5. きれいになりつつある佐鳴湖
6. 佐鳴湖の汚さ、きれいさをはかってみよう
7. 佐鳴湖はほんとうに汚いか

使用する材料・道具

◆…主催者側準備物 ◇…学校側準備物

◆水質分析キット ◆透視度計 ◆ろ過用具 ◆ガラス繊維ろ紙

◇筆記具 ◇ルーペ (生物を採集して持ち帰るのであれば) ◇採集道具 ◇持ち帰り容器 ◇帽子 ◇タオル ◇飲料水等

その他

○現地で実施することがもっとも重要なため、現地集合現地解散とするか、路線バス利用、バス借り上げなど検討してほしい

○開催は休日が望ましい

授業風景



実施機関

アメニティ佐鳴湖プロジェクト

静岡大学のアメニティ佐鳴湖プロジェクトでは、これまで佐鳴湖の汚濁原因の解明と浄化対策の研究を行ってきました。この講座では、プロジェクトの活動や県、市、市民の活動なども関連させて実施したいと思います。